

# 学習課題(中学校1年生)



## 【音楽】

＜学習内容＞ 歌唱教材「夏の思い出」【第3日】

○歌唱「夏の思い出」(P16~19) の楽曲について、諸記号や作曲者の思いなどの理解を深め、表現を工夫して演奏してみよう。



＜取り組み方＞

※参考動画 [http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/gakushuukadai\\_chuu1.html](http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/gakushuukadai_chuu1.html)

(1) 曲の中出てくる諸記号に注目し、それぞれどのようなイメージで表現したらよいかを考え、まとめてみましょう。自分の考えがまとまったら、参考に動画を視聴してみましょう。

①出だしのm p

②PPの「さいている」

③「ひとり」のテヌート

※①～③の動画あり

④ 15小節目「はるかなおぜ」

⑤ 16小節目Pの「とおいそら」

※④～⑤の動画あり

(2)まとめた内容を確認し、イメージをふくらませながら映像と一緒に歌ってみましょう。※動画あり

＜学習のヒント＞

(1)日本語の歌を美しい発音で演奏するには、いくつかのポイントがあります。豊かな響きにするための発声も身に付けるために、鼻濁音を意識したり、子音と母音の扱い方に気を配ったりすることが必要です。プロの演奏などを参考にし、自分の演奏との違いを見付けてみましょう。